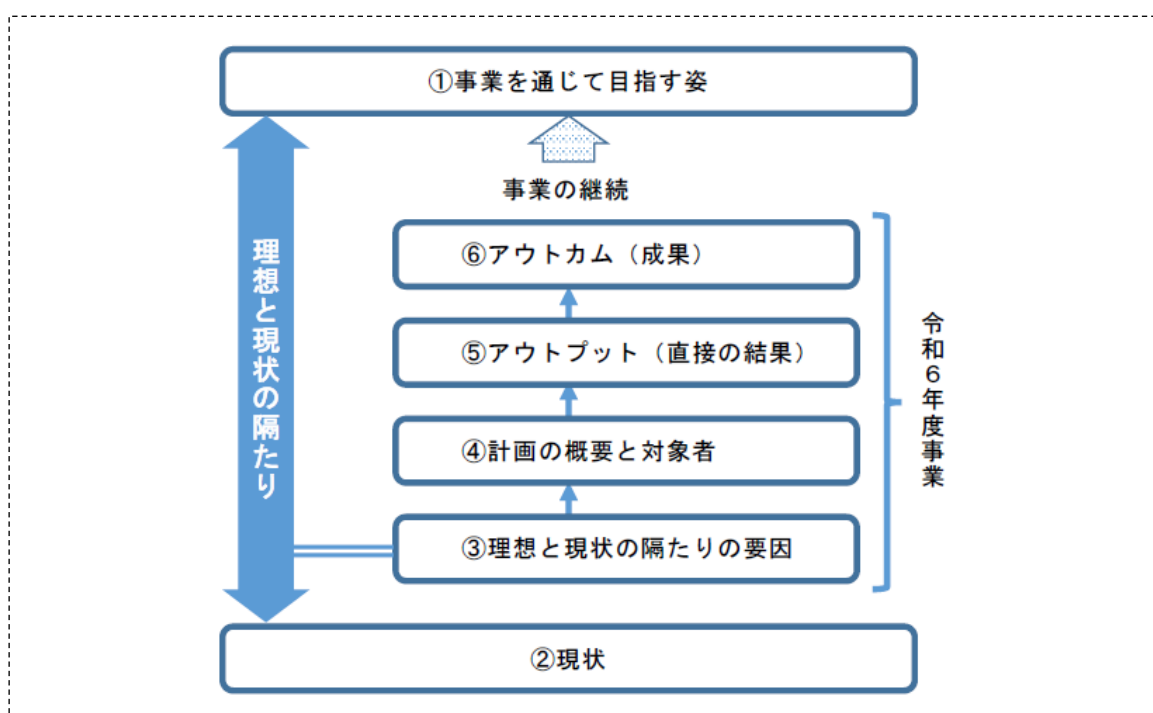


事業計画書

事業名	倉敷市で増えていく空き家の問題を解決するための支援事業
団体名	一般社団法人相続と空き家の相談窓口

◆ 記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

事業を通じて目指す姿は、倉敷市で増え続ける空き家を1件でも多く減らすことです。空き家が増えると、景観的な問題やその周辺の不動産価値が減ることで、税収が落ちます。倉敷市の魅力や税収を高めるために、空き家は倉敷市にとって大きな問題です。空き家を少しでも減らすためには、空き家になることでの経済的なマイナス面やリスクを知ってもらい、空き家にしないための事前準備と、危機管理の意識を高めるための啓蒙活動や情報発信を行い、空き家の発生を抑制するための活動を行います。

2 現状

上記1の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

- ・倉敷市内に多くの空き家が放置されている。
- ・空き家に対して危機感がなく、空き家を見て見ぬふりをしている。
- ・空き家問題の相談をどこにしたらいいのか、分からない。
- ・空き家は相続から発生しているケースが非常に多い。

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記1と2の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

- ・空き家になることのマイナス面を理解していない方が多い。
- ・空き家の管理の仕方や注意点、リスクを含めた情報を知る機会がない。
- ・空き家は相続時に多く発生し、どう対応していいか分からない方が多い。
- ・実家の相続時に、家族同士で争いが起こり、空き家を放置されるケースが多い。

4 計画の概要と対象者（令和6年度）

上記3で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150字以内で簡潔にまとめてください（計画の詳細は下記7に記入してください）。

空き家の所有者や相続人を対象に

- ・空き家と相続についての講演会と個別相談会を開催する
 - ・空き家と相続についての情報発信する
- 活動を行う。

◆ アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について

アウトプットとは 事業の直接の結果であり、事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスが提供されたかをいいます。

アウトカムとは 事業の成果であり、アウトプットが地域や社会、人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。

アウトプットとアウトカムの関係

事業を実施すると、まず、〇〇〇というアウトプットが生じ、次にその成果として、△△というアウトカムが生じる関係にあります。

事業実施→アウトプット→アウトカム

◆ アウトプットとアウトカムの例

事業名	活動	アウトプット	アウトカム
学習支援事業	学習会の開催	月4回、各回20名参加	参加者の学習意欲の向上
就労支援事業	冊子作成・配布	1千冊作成、800人に配布	就労に必要な知識の習得
保護者支援事業	居場所の運営	週2回、各回15名参加	育児の負担感の緩和
移動支援事業	高齢者の送迎	週2回、各回5名利用	移動手段の選択肢の増加

5 アウトプット（直接の結果）

令和6年度の事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスを提供しますか。

- ・毎月講演会と相談会を合わせた相談会を、倉敷市民に向けて行う。
- ・倉敷市と情報発信方法を考え、倉敷市民に空き家と相続についての情報提供を行う

アウトプットを測る指標と数値目標を記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
講演会&個別相談会の開催	参加者1組×12回	48組（参加者4組×12回）
倉敷市に依頼される相談会	参加者5組	14組（参加者7組×2回）
団地での講演会と説明会	未実施	年間2団地で説明会開催

事業実施後の数値目標は、どのような方法で測りますか。

参加された人数を数え、参加者としてカウントします。

6 アウトカム（成果）

上記5のアウトプットが、令和6年度中に、地域や社会、人にもたらす変化や効果はどのようなものですか。

参加者一人一人に、空き家にしない意識を持ってもらうために、どう対応するといいいのかというアドバイスをを行い、その認識を高めるように促す。
その一人一人の認識を高めることで、地域や社会に影響を与えていくことになる。
講演会の参加者から、講演会の評判が広がるようにする。

7 計画の詳細

(1) 具体的な内容

※内容、対象者、実施期間、実施場所、ねらいなど、できるだけ明確に記入してください。

1 講演会&個別相談会の開催（定期的）

一年間やってきた、講演会と個別相談会を毎月計12回開催する。

空き家と相続の、問題点を情報としてお伝えしその問題に直面している方や関心を持っている人を対象に暮らし健康福祉プラザ（予定）で講演会を実施する。
空き家の問題に対し、リスクや管理方法など空き家の解消方法をお伝える。

2 倉敷市に依頼される相談会

倉敷市が行う空き家や相続の講習会の後に、個別の無料相談会を開催する。

3 出前講座（随時）

倉敷市内の団地に対し、空き家のセミナーと空き家調査を行う。

(1) 空き家問題の事例紹介

全国や岡山県などの空き家問題の事例紹介し、実際の問題点を情報提供する。

(2) 空き家等対策の推進に関する特別措置法の説明

立法の背景から空き家の定義の説明をする。

「特定空き家等」と判断し勧告に至った場合のリスクを知ってもらう。

(3) 倉敷市内の高齢化した団地に、空き家のセミナーを行う。

倉敷市内の団地の空き家問題を解消するため、団地でセミナーを行う。

不動産価値の保つためには、住民同士で意識を高める必要がある。

(様式第2号)

(2) スケジュール (準備～実施～報告)

4月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
5月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
6月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
7月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
8月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
9月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
10月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
11月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
12月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
1月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
2月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)
3月	講演会&個別相談会の開催 (会場：くらしき健康福祉プラザ)

(3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。また、人件費を支払う予定の団体会員には、人件費欄に「有」を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験	人件費
内川 良太郎	宅建士・行政書士・上級相続診断士・空き家コンサルタント・空き家アドバイザー協会会員	
内川 陽子		
中務 伸二		
中務 浩美		
中務 彩乃		
梅本 光	司法書士	
10名を超える場合は、外〇〇名としてください⇒		外 () 名

8 受益者負担 ※事業の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

(1) 徴収する (見込み： _____)

(2) 徴収しない (理由： _____ 参加率を上げるため _____)

収支予算書

1 収入の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
受益者負担			
会費からの繰入		100,000	一般社団法人から
その他			
市補助金		300,000	
収入合計		400,000	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	金額(円)※2	積算根拠
人件費(会員)※1			
交通費(会員)※1			
謝金(講師等)			
旅費交通費(講師等)			
消耗品費	名刺	20,000	
印刷製本費	コピー・印刷代	30,000	月1回の配布レター
通信運搬費	チラシ郵送料	20,000	
保険料			
使用料・賃借料	会場使用料	30,000	
外注費・委託費	チラシ外注	300,000	チラシ・封筒作成・折り込み広告
対象経費計		400,000	
食糧費			
対象外経費計			
支出合計		400,000	(収入合計と一致)

※1：会員に支払う人件費交通費は、**協働事業部門のみ**計上でき、その合算額は**対象経費計の1割**を上限とする。

※2：金額欄は**切り上げて千円単位**で記入する。

組織運営体制

団体名	一般社団法人相続と空き家の相談窓口
ふりがな	いっばんしゃだんほうじんそうぞくとあきやのそうだんまどぐち
法人格 (○をつけてください)	任意団体・NPO法人・一般財団法人 一般社団法人 ・公益社団法人 公益財団法人・社会福祉法人・協同組合・その他 ()
CANPAN登録の有無	有 ・ 無

※CANPAN:日本財団及び特定非営利法人 CANPAN センターが運営する、市民・NPO・企業などの活動を支援する WEB サイト

※以下の項目は、CANPAN に登録する情報と同等の内容です。登録済みの場合は、そちらを参照すると便利です。

※新規チャレンジコースに申し込む団体は、**情報のある項目のみ**記入してください。

1 組織体制

任意団体活動開始年月	令和4年12月 (西暦)	
法人格取得年月	2022年12月 (西暦)	
事務所 所在地		
代表者	職・氏名	代表理事・内川 良太郎
	電話番号	
ウェブサイト URL	http://souzokutoakiya.hatenablog.com/	
活動地域		
役員数・職員数計	5名 (役員 2名, 職員 3名)	
設立年月	2022年12月	
活動分野 (該当に○をする) (複数回答可)	子ども・青少年・障がい者・高齢者・在日外国人・留学生・福祉・保健・医療・ 教育・学習支援 地域 まちづくり ・文化・芸術の振興・スポーツの振興・ 環境・エコロジー・災害救援 地域安全 人権・平和・国際協力・国際交流・ 男女共同参画・ITの推進・科学技術の振興・経済活動の活性化・起業支援・ 就労支援・労働問題・消費者保護・市民活動団体の支援・観光・農山漁村・中山間・ 助成活動・食・産業・漁業・林業・行政監視・情報公開・行政への改策提言・ 学術研究・その他 ()	
活動目的 (規約等に定めるもの)	・ 空き家の問題解決に関する事業と相続における不安解消を行う	

(様式第4号)

設立以来の主な活動実績	・令和5年度倉敷市市民企画提案事業採択事業として空き家の解消を目的とし、倉敷市建築指導課の指導の下、講演会や無料相談会に来られた市民の方へ空き家にしないためのアドバイスや情報提供を行った
現在特に力を入れていること	・相続後に空き家となることが多いため、未然に防ぐ解消方法をお伝えしている

2 団体概要と財政状況

団体の活動・業務 (事業活動の概要)	・毎月の無料相談会の開催とその後のアフターフォロー
今後の活動の方向性	・相続から発生する空き家の問題を多くの方へ知ってもらうため、継続的かつ定期的に活動を行って行く
最新決算総額 (該当に○をする)	○100万円未満・100～500万円未満・500～1,000万円未満・1,000～5,000万円未満・5,000～1億円未満・1～5億円未満・5億円以上
定期刊行物	

3 活動概要と協働実績

助成金・補助金等の支援を受けた実績	倉敷市市民企画提案事業の自主事業部門（新規チャレンジコース）
他NPO・市民活動団体との協働実績	
企業・団体との協働実績	
行政との協働実績(委託事業など)	倉敷市建築指導課の依頼により、ライフパークで無料相談会を開催した